



平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月6日

上場会社名 株式会社ヨンドシーホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 8008 URL http://www.yondoshi.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 秀典
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務担当 (氏名) 西村 政彦 TEL 03-5719-3429
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月15日 配当支払開始予定日 平成26年11月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績（平成26年3月1日～平成26年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	23,815	5.1	2,260	19.2	2,558	13.1	1,542	18.8
26年2月期第2四半期	22,655	0.1	1,896	△3.3	2,263	△1.5	1,297	23.9

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 1,761百万円 (12.8%) 26年2月期第2四半期 1,561百万円 (84.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	56.44	56.32
26年2月期第2四半期	47.52	47.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第2四半期	59,563	45,408	76.2	1,644.78
26年2月期	58,478	44,136	75.4	1,609.45

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 45,383百万円 26年2月期 44,116百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	12.50	—	17.50	30.00
27年2月期	—	16.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,500	5.1	5,400	10.1	6,300	11.6	3,750	17.8	137.21

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期2Q	29,331,356株	26年2月期	29,331,356株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	1,738,971株	26年2月期	1,920,288株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期2Q	27,330,036株	26年2月期2Q	27,312,913株

自己株式数については、当四半期連結会計期間末に4°Cホールディングスグループ従業員持株会信託口が所有する当社株式130,500株を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国の成長鈍化や消費税率引き上げの影響、地政学リスクの高まり等が懸念されたものの、企業収益や雇用環境の改善により、引き続き緩やかな回復基調となりました。

流通業界におきましては、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要があったものの、その反動による個人消費の落ち込みや、天候不順の影響等もあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなか、第3次中期経営計画最終年度となる2014年度において、当社グループは信頼性の高い企業グループの構築に向けCSR経営を実践し、内部統制機能の強化、株主への利益還元、利益成長に繋がる中長期的投資等を実行することによって企業価値の向上に取り組んでおります。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、営業収益238億15百万円(前年同期比5.1%増)、営業利益22億60百万円(前年同期比19.2%増)、経常利益25億58百万円(前年同期比13.1%増)、四半期純利益15億42百万円(前年同期比18.8%増)となりました。

なお、第2四半期連結累計期間としては、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに過去最高を更新いたしました。

(注) 営業収益は、「売上高」と「その他の営業収入」を合計しております。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(エフ・ディ・シー・プロダクツグループ)

エフ・ディ・シー・プロダクツグループにおきましては、主力の「4℃」(ヨンドシー)ジュエリーをはじめとした既存店の好調や、「4℃BRIDAL」(ヨンドシーブライダル)、「canal 4℃」(カナルヨンドシー)の積極的な出店拡大により、売上高、営業利益ともに過去最高を更新いたしました。

その結果、営業収益は127億4百万円(前年同期比14.0%増)、営業利益は21億67百万円(前年同期比26.1%増)となりました。

(アスティグループ)

アスティグループにおきましては、企画提案力の強化によりアパレルメーカー事業は好調に推移いたしましたが、一部子会社の苦戦等もあり売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は46億10百万円(前年同期比5.1%減)、営業利益は2億66百万円(前年同期比17.9%減)となりました。

(三鈴)

㈱三鈴におきましては、不採算店舗の圧縮と既存店の活性化に取り組みましたが、消費税率引き上げや天候不順の影響等もあり、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は25億10百万円(前年同期比12.5%減)、営業損失は1億5百万円(前年同期は営業損失89百万円)となりました。

(アージュ)

㈱アージュにおきましては、主力のデリーファッション事業「パレット」の既存店の健闘や出店拡大により、売上高は前年同期を上回りましたが、消費税率引き上げの影響を受けた会員制小売「ラポール」の苦戦等により、営業利益は前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は39億89百万円(前年同期比5.6%増)、営業損失は14百万円(前年同期は営業利益58百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における財政状態につきましては、資産は主に、受取手形及び売掛金が11億39百万円、有形固定資産が3億76百万円増加したものの、有価証券が5億70百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して10億84百万円増加し595億63百万円となりました。負債は主に、未払法人税等が5億40百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して1億87百万円減少し、141億54百万円となりました。純資産は主に、利益剰余金が10億43百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して12億72百万円増加し454億8百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して2億28百万円増加し、43億22百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、5億38百万円(前年同期は12億18百万円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益26億12百万円を計上したものの、法人税等の支払額14億11百万円等により相殺されたものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、2億87百万円(前年同期は3億54百万円の使用)となりました。これは主に、有価証券の償還による収入14億円があったものの、固定資産の取得6億24百万円等により相殺されたものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、5億90百万円(前年同期は3億38百万円の使用)となりました。これは主に、配当金の支払額4億99百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月14日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	643,415	542,137
受取手形及び売掛金	2,952,219	4,092,077
有価証券	4,850,000	4,280,000
商品及び製品	6,819,273	7,010,398
仕掛品	728,965	668,517
原材料及び貯蔵品	678,745	673,340
その他	950,047	866,519
貸倒引当金	△4,233	△3,236
流動資産合計	17,618,434	18,129,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,485,560	5,576,416
土地	5,549,208	5,541,605
その他(純額)	759,536	1,052,846
有形固定資産合計	11,794,305	12,170,869
無形固定資産		
のれん	6,206,310	5,958,058
その他	660,815	643,964
無形固定資産合計	6,867,126	6,602,022
投資その他の資産		
投資有価証券	15,623,836	17,690,068
前払年金費用	2,077,497	594,070
その他	5,078,118	4,493,840
貸倒引当金	△580,756	△117,547
投資その他の資産合計	22,198,696	22,660,431
固定資産合計	40,860,128	41,433,324
資産合計	58,478,562	59,563,079

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,515,638	4,406,507
短期借入金	—	100,030
未払法人税等	1,366,588	825,844
賞与引当金	425,726	263,912
役員賞与引当金	44,250	31,688
その他	3,508,120	4,005,024
流動負債合計	9,860,324	9,633,006
固定負債		
長期借入金	150,930	—
退職給付引当金	537,167	550,330
役員退職慰労引当金	339,728	359,954
資産除去債務	942,180	970,762
その他	2,511,944	2,640,374
固定負債合計	4,481,950	4,521,420
負債合計	14,342,274	14,154,427
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,486,520	2,486,520
資本剰余金	18,322,104	18,335,251
利益剰余金	24,364,402	25,407,611
自己株式	△1,504,089	△1,513,458
株主資本合計	43,668,937	44,715,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	648,981	868,391
繰延ヘッジ損益	△10,415	6,088
土地再評価差額金	△233,476	△233,476
為替換算調整勘定	42,838	26,401
その他の包括利益累計額合計	447,928	667,405
新株予約権	19,421	25,322
純資産合計	44,136,288	45,408,651
負債純資産合計	58,478,562	59,563,079

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	22,224,781	23,387,942
売上原価	10,162,849	10,520,947
売上総利益	12,061,932	12,866,995
その他の営業収入	431,143	427,099
営業総利益	12,493,075	13,294,095
販売費及び一般管理費	10,596,199	11,033,300
営業利益	1,896,875	2,260,794
営業外収益		
受取利息	4,244	6,989
受取配当金	40,520	41,731
持分法による投資利益	248,797	177,661
投資不動産賃貸料	48,267	50,970
為替差益	8,648	9,201
その他	25,677	54,258
営業外収益合計	376,155	340,811
営業外費用		
支払利息	2,015	1,201
保険解約損	1,914	—
投資不動産減価償却費	3,051	2,984
投資不動産管理費用	1,040	1,023
自己株式取得費用	—	35,364
その他	1,975	2,079
営業外費用合計	9,997	42,653
経常利益	2,263,034	2,558,952
特別利益		
固定資産売却益	12,163	47,797
投資不動産売却益	21,974	—
関係会社株式清算益	—	104,118
その他	—	750
特別利益合計	34,138	152,665
特別損失		
減損損失	81,911	70,350
店舗閉鎖損失	—	20,147
その他	—	8,880
特別損失合計	81,911	99,378
税金等調整前四半期純利益	2,215,260	2,612,239
法人税、住民税及び事業税	606,668	870,957
法人税等調整額	310,704	198,790
法人税等合計	917,373	1,069,747
少数株主損益調整前四半期純利益	1,297,887	1,542,492
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	—
四半期純利益	1,297,888	1,542,492

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,297,887	1,542,492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	199,674	143,464
繰延ヘッジ損益	△17,634	16,394
為替換算調整勘定	41,550	△16,436
持分法適用会社に対する持分相当額	40,495	76,053
その他の包括利益合計	264,085	219,476
四半期包括利益	1,561,972	1,761,968
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,561,973	1,761,968
少数株主に係る四半期包括利益	△0	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,215,260	2,612,239
減損損失	81,911	70,350
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,114	△464,205
賞与引当金の増減額(△は減少)	△260,140	△161,814
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△39,967	1,496,590
その他の引当金の増減額(△は減少)	△94,291	7,664
受取利息及び受取配当金	△44,764	△48,721
支払利息	2,015	1,201
持分法による投資損益(△は益)	△248,797	△177,661
為替差損益(△は益)	△4,762	△988
固定資産売却損益(△は益)	△12,163	△47,797
投資不動産売却損益(△は益)	△21,974	—
関係会社株式清算損益(△は益)	—	△104,118
売上債権の増減額(△は増加)	△1,069,967	△1,138,335
たな卸資産の増減額(△は増加)	△585,301	△129,355
仕入債務の増減額(△は減少)	450,789	△108,250
未払金の増減額(△は減少)	511,324	318,757
前受金の増減額(△は減少)	287,655	△175,796
その他	736,024	△101,883
小計	1,906,966	1,847,874
利息及び配当金の受取額	99,146	103,102
利息の支払額	△1,988	△1,201
法人税等の支払額	△785,871	△1,411,701
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,218,253	538,075
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△581,994	△624,186
固定資産の売却による収入	128,560	57,000
有価証券の取得による支出	—	△500,000
有価証券の償還による収入	—	1,400,000
投資有価証券の取得による支出	△9,491	△209,124
投資不動産の売却による収入	63,361	—
関係会社株式の清算による収入	—	104,118
その他	44,889	60,025
投資活動によるキャッシュ・フロー	△354,674	287,831
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△44,760	△50,900
自己株式の取得による支出	△377	△741
自己株式の売却による収入	106,513	52,829
配当金の支払額	△328,440	△499,282
その他	△71,292	△92,671
財務活動によるキャッシュ・フロー	△338,356	△590,766
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,097	△6,418
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	531,319	228,721
現金及び現金同等物の期首残高	2,111,769	4,093,415
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,643,088	4,322,137

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エフ・ディ・シー・ プロダクツグループ	アステイ グループ	三鈴	アージュ	計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	11,148,320	4,859,061	2,869,555	3,778,987	22,655,924	—	22,655,924
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	19,015	673,145	16,977	99,629	808,768	△808,768	—
計	11,167,335	5,532,207	2,886,532	3,878,617	23,464,692	△808,768	22,655,924
セグメント利益 又は損失(△)	1,718,586	325,077	△89,079	58,584	2,013,168	△116,293	1,896,875

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△116,293千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な減損損失はございません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エフ・ディ・シー・ プロダクツグループ	アステイ グループ	三鈴	アージュ	計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	12,704,682	4,610,652	2,510,072	3,989,635	23,815,042	—	23,815,042
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	22,290	676,249	12,414	116,751	827,706	△827,706	—
計	12,726,973	5,286,901	2,522,486	4,106,387	24,642,749	△827,706	23,815,042
セグメント利益 又は損失(△)	2,167,840	266,985	△105,398	△14,472	2,314,955	△54,160	2,260,794

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△54,160千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な減損損失はございません。